

放課後等デイサービス自己評価表 事業者向け

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童が主に過ごす場所はスペース確保できている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			送迎児等で一時的に人員不足になることはあるが、臨機応変に対応できるようにしている。長期休暇中は職員が不足するため、期間限定の雇用を行い補充している。今年度は夏季に2名、期間限定で雇用した。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化されているため、車いすユーザーのご利用差の移動もスムーズである。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		細目にミーティングが実施されている。しかし、定例の会議等で職員より業務改善の提案は出ているが、PDCAサイクルでの検討にまでは至っていない。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者へのアンケートおよび面談等で意向を確認し、業務改善につなげている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当法人ホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施できていない。今後の実施を検討中である。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			今年度は他事業所の見学や医師やPTなど専門職からの視点を学ぶ研修など、職員の気づきを増やす機会を設けた。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご家族の要望やご利用時の様子観察、学校での取り組みをもとに課題を分析し、個別支援計画に反映させている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		KIDSをアセスメントツールとして用意しているが、当事業所が対象とする重心児の状態像に合わないため、代替ツールを検討中である。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数職員で話し合い、プログラムを立案している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節感を取り入れながらプログラムを組み立てている。新しいものも取り入れている。利用されるお子さんの状態に合わせても柔軟にプログラムを組み立てるようにしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	休日にプログラム設定は、課題を視野に入れて組み立てるにはいたっていない。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動の内容を盛り込み、個別支援計画を作成している。計画の中に、こどもたちの課題と集団活動を明確に結びつけて記していない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		当日の放課後等デイサービスのプログラムは一部の職員で口頭で打ち合わせ、共有するにとどまっている。全体で共有することが必要。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		職員間で共有すべき内容について、支援終了後に時間のとれる範囲ではあるが共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録に状況を記している。目標を意識し支援の検証・改善につなげるまでには至れていない。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回以上モニタリングを実施して、個別支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			2種類以上の活動を組み合わせ支援を行うよう努めている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者及び担当職員が参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間計画や行事予定、下校時刻をはじめ、個別の指導計画の共有や子どもの支援方法の共有など、常に連携を密にするよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医師の指示書をいただいている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		該当児なし。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当児なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターからPTの派遣を受け、研修会を実施予定。すでに研修の事前準備として助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	実施できていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご家族がお子さんを迎えに来られた際や面談、学校でのケース会議時に、発達の状況や課題について話し合い、共通理解を持っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		実施できていない。通所対象が重症心身障がい児であるため、ペアレント・トレーニングの手法以外で保護者支援を行える技術が当事業所には必要と考える。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時および定期的な面談時に説明を行っている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご家族から相談を受けた際は、丁寧に聞き取りを行い、職員間で共有し、必要な助言および支援を行っている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			茶話会の実施を検討したが、新型コロナウイルス感染が事業所内であり、延期していた。延期していた分を、3月に実施予定。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情についての対応の体制は整備しており、該当の内容があった際には速やかに上司に報告し、現場で対応策をたて、実施している。職員間での共有もを行っている。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定を保護者に紙面でお渡ししている。また、月1回、事業所だよりを発行して行事等の様子をお知らせしている。法人ホームページのブログも活用を検討している。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護に係る同意書に基づき、個人情報の取り扱いに留意している。ミスに対しては丁寧に謝罪し、間違いを繰り返さないよう対処方法を定めて再発防止を行っている。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード等を使用して情報伝達を行っている。連絡事項は紙面に端的に記し、保護者がわかりやすいよう工夫している。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	毎年実施していた地域住民へも案内を出していたイベントについては、新型コロナウイルス感染予防の観点から今年度は実施していない。	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種対応マニュアルを整備しているが、ご家族への周知が弱い。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			2か月に1回、定期的に避難訓練を実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関する自己チェックリストの実施や内部研修の実施を行っている。
非常時等の対応	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行うことについては職員間で協議し、保護者から了解を得た上で個別支援計画に記載している。また、毎月の会議で身体拘束について検討している。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当見なし
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットがあった際は、報告書を作成し職員間で共有している。また、速やかに再発防止策を複数職員で検討し実施し、同じことが起こらないよう対応している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
--	--	--------	----	---------------	-----	----------------